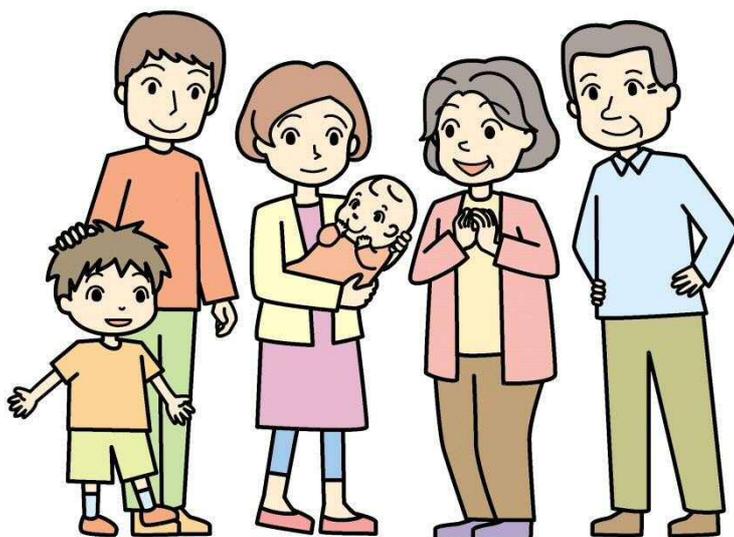


# 田布施町 まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 概要版



### 総合戦略とは??

「田布施町人口ビジョン」を踏まえ、本町の実情に応じた今後5カ年の目標や施策の基本的な方向、具体的な施策、客観的な指標をまとめたもので、実効性のある地方創生の取組を推進するものです。

### まち・ひと・しごととは??

総合戦略の取組により、「しごと」がつくれ、それが「ひと」を呼び、さらに「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環が確立されれば、「まち」に活力が生まれ、人々が安心して働き、結婚し、子どもを産み育てることができる地域社会の実現を目指すものです。

平成27年10月  
田布施町

# はじめに

## ◇策定趣旨◇

人口減少問題の克服に向け、国・県の施策等と連携し、産業・地域・人材などの活力創出に資する施策を重点的に絞り込み、本町の实情に応じた実践的な計画として策定するもので、実効性のある地方創生の取組を推進するものです。

## ◇計画期間◇

平成27年度(2015年度)  
～平成31年度(2019年度)

## ◇構成◇

基本的な施策の方向、目標数値、5年間の重要業績評価指標(KPI)等を示した戦略本体と、具体的取組を記載したアクションプランで構成します。

## ◇推進体制◇

- 田布施町総合戦略推進本部による総合的な進行管理
- 田布施町地方創生検討委員会による成果検証等

## ◇進行管理◇

- PDCAサイクルによる進行管理と必要に応じた見直し
- 第5次田布施町総合計画と一体的な管理

# 総合計画から見る現況と課題

## ● 安全・安心なまち

- 消防団員の高齢化、昼間の団員不足
- 過疎化や高齢化が進む地区でのコミュニティ機能の低下
- 子どもや高齢者等を犯罪等から守るための取組強化
- 消費生活相談の広域的な連携強化

## ● 健やかで思いやりのあるまち

- 安心して暮らせる医療体制の維持
- 保健活動の拠点となる施設の整備
- 地域の周産期医療体制の充実
- 子ども子育て支援事業計画に基づく子育てしやすい環境づくりの推進
- 差別のない明るい地域社会の構築

## ● 豊かで活力のあるまち

- 農水産業等の担い手の確保、農水産物等を活用した6次産業化の推進
- 付加価値が高いブランド力のある農産品づくり
- 経営基盤の強化、新たな雇用の創出に向けた支援
- IT産業等の情報分野や福祉分野等の企業誘致の推進
- 観光事業の推進
- 駅周辺の整備

## ● 快適な生活環境のまち

- 町民及び企業と行政が一体となった美しいまちづくりの推進
- 町営住宅の老朽化問題
- 空家問題

## ● 元気で心豊かな人が育つまち

- コミュニティスクール事業による地域総がかりの子どもの育成の推進
- 「ひとりー学習、一趣味、一スポーツ、一奉仕」「花いっぱい運動」「あいさつ運動」の推進
- 地域の絆を深める活動や地域への愛着・連帯感を醸成する取組
- 生涯スポーツのまち田布施の実現
- のんびらんど・うましまの利用率拡大の取組
- 地域の伝統や文化の継承と発展
- 読書活動の普及と啓発

## ● 計画の推進に向けて

- 老朽化した公共施設の更新問題
- 広域連携の推進
- まちづくり活動推進のためのリーダーとなる人材の育成

# 戦略の体系

本総合戦略は、本町の総合計画の実現の資する施策を戦略化したものであり、その将来像を目指すための取組を進めるものです。

## 「田布施町人口ビジョン」からの3つの基本的視点

I 多様な働く場の不足による若年層の流出を止める！

II 出生率の低迷による継続的な人口減少の流れを変える！

III 安心して住み続けられる良好な生活環境を確保する！

課題解決のための、基本的視点に基づく取組

## 田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略



第5次田布施町総合計画 基本理念

「笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施」の実現

# 施策の体系

## 基本 目標

## 施策の柱

## 施策展開（アクションプラン）

### 1 産業振興による 雇用の創出

(1) 雇用の創出

- ① 企業誘致の促進
- ② 中小企業の支援

(2) 農林水産業の振興

- ① 農林水産業の担い手の確保と育成
- ② 構造特区改革の活用

(3) 観光産業の育成・支援

- ① 観光開発連携事業

### 2 人材の定着・ 環流・移住の推進

(1) UJI ターンの推進

- ① 都市と農山漁村との交流

(2) 大学等との連携・協働による  
若者の定住促進

- ① 大学等の連携・協働による若者の定住促進

### 3 結婚・出産・ 子育て環境の整備

(1) 若い世代の結婚、  
妊娠・出産、子育ての支援

- ① 安心して子どもを産み育てられる  
サポート体制の充実
- ② 出産・子育て支援の充実

(2) 教育の充実

- ① 教育の充実
- ② 図書館の充実

### 4 持続可能で元気な 地域社会の形成

(1) 地域と地域の連携

- ① 地域コミュニティのまちづくり
- ② 地域資源を活用したまちづくり

(2) 空家対策の推進及び  
住環境の整備

- ① 空家対策の推進
- ② 住環境の整備

(3) 安全・安心のまちづくり

- ① 安全・安心のまちづくり

(4) 地域情報の発信力の強化

- ① 地域情報の発信力の強化

(5) 広域連携の推進

- ① 広域連携の推進

(6) 行財政の向上

- ① 公共施設の維持管理の最適化

# 田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

## 基本目標 1 産業振興による雇用の創出

### 目標数値

雇用創出数

50人

### (1) 雇用の創出

#### ① 企業誘致の促進

##### ア. 企業立地奨励金交付事業

企業の新規立地を促進するため支援制度の充実及び適地の確保

主なアクション	企業立地促進条例の見直しの検討等
K P I	新規企業誘致件数 : 22 社(H26)→25 社(H27~H31)

##### イ. サテライトオフィス等推進事業(光ファイバー網整備)

町周辺部へ光ファイバー網を拡大し、空家等を活用しサテライトオフィスやテレワークが可能となる環境を整備し都市圏からの事業者の誘致を図る

主なアクション	光ファイバー網の年次的整備、都市圏からの誘致の取組等
K P I	サテライトオフィス等誘致件数 : 0 社(H26)→5 社(H27~H31)

#### ② 中小企業の支援

##### ア. 柳井地域合同就職面接会

企業の就職面接会を柳井地域 1 市 4 町で実施

主なアクション	合同就職面接会の実施等
K P I	合同就職面接会を通じた就職 : 0%(H26)→求職者の 15%(H31)

##### イ. 創業支援事業

創業支援事業計画を策定し中小企業の支援制度を検討するとともに、大島商船高等専門学校の主催する島スクエア事業と連携し創業家養成の支援

主なアクション	創業支援事業計画策定、島スクエア事業の支援、創業支援等
K P I	創業支援件数 : 0 人(H26)→5 人(H27~H31)

##### ウ. 売れるものづくり支援事業

周南地域地場産業振興センター等の積極的な活用や産学連携も視野に入れて売れるものづくりを支援

主なアクション	地場産業振興センター等との連携、産学連携による商品開発の促進等
K P I	周南サポート事業支援件数 : 0 件(H26)→5 件(H27~H31)

### (2) 農林水産業の振興

#### ① 農林水産業の担い手の確保と育成

##### ア. 新規就業者促進事業

担い手を確保するため地元生産者や団体と連携し受け皿をつくり、新規就業のための国・県の給付金や地域おこし協力隊事業等を活用し新規就業者を促す

主なアクション	地元生産者・法人組織の連携強化、新規就農者・就漁者支援等
K P I	新規就業者数 : 0 人(H26)→5 人(H27~H31)

##### イ. 農林漁業体験事業

お試し体験を企画し都市部(広島)からの参加者誘致を図り、農林漁業体験し宿泊可能な農林漁家民宿の設置を促す

主なアクション	お試し体験事業、農林漁家民宿の設置の促進等
K P I	お試し体験参加者数 : 0 人(H26)→延 50 人(H27~H31) 農林漁家民宿設置数 : 0 軒(H26)→1 軒(H27~H31)

##### ウ. 農林水産物販路拡大事業

産学連携により「やまぐちブランド」への登録を目指すため、特産品の掘り起こし開発を行い、直売店等と協働した売込強化や販路拡大の支援、6 次産業化の取組

主なアクション	産学連携での特産品開発、都市圏での売込強化・販路拡大等
K P I	やまぐちブランドの登録 : 0 品目(H26)→1 品目(H27~H31)

## エ. 農水産物ブランド化調査・検討事業

本町の産業の活性化や交流人口の拡大、定住人口の増加に向け農水産物のブランド化構築を見据えた調査・検討を行い、雇用の創出、農水産物の高付加価値を目指した取組

主なアクション	ワークショップの開催、ブランド戦略の策定等
K P I	ブランド構築に関わる団体・企業数 : 0 団体(H26)→10 団体(H27~H31) 特産品のパンフレット・レンピの配布 : 0 部(H26)→2000 部(H27~H31)

## オ. 国営緊急ほ場整備事業

農業が職業として魅力とやりがいのあるものとなるよう効率的で安定的な農業経営を育成し、集落営農、複数経営の法人化などによる農業経営の法人化を支援

主なアクション	法人化の支援、新規整備地区での担い手の確保
K P I	集落営農法人数 : 7 法人(H26)→11 法人(H27~H31)

## ② 構造特区改革の活用

### ア. 地域経済循環事業

どぶろく特区及び次世代型農業生産構造確立特区を活用し、産官学金等が連携した新商品開発や販路開拓、加工・販売施設の整備等の6次産業化の支援

主なアクション	産官学金連携による6次産業化の取組、ほ場整備事業との一体的な取組
K P I	どぶろく製造事業者 : 0 社(H26)→1 社(H27~H31) 新規雇用者数 : 0 人(H26)→4 人(H27~H31)

## (3) 観光産業の育成・支援

### ① 観光開発連携事業

#### ア. 体験型観光事業

農林漁業、伝統芸能、スポーツ施設、史跡を活用した体験型観光に取り組み、交流人口の拡大を図る

主なアクション	農林漁業や伝統芸能など各種体験型観光事業の実施
K P I	観光客数 : 372,969 人(H26)→374,000 人(H31)

#### イ. 特産品開発事業

産学連携により、特産品の掘り起こしや開発を行い、田布施町認定ブランドを構築し、直売店等と協働した売込強化や販路拡大の支援、6次産業化の取組

主なアクション	産学連携での特産品開発、都市圏での売込強化・販路拡大等
K P I	田布施町認定ブランド数 : 0 品目(H26)→3 品目(H27~H31)

#### ウ. のんびらんど・うましま利用促進事業

のんびらんど・うましまの利用を季節に左右されない運営方法を検討し、様々なイベント等を企画し交流人口拡大の取組

主なアクション	各種キャンプ・イベントの実施、シーズンオフでの営業の検討
K P I	のんびらんど・うましま利用者数 : 2,178 人(H26)→2,500 人(H31)

#### エ. 新たな観光拠点の検討事業

駅前の活性化を図り新たな観光拠点とするため、周辺の道路整備や駅舎、空家等を有効活用し、農工商とも連携し総合的な観点で検討

主なアクション	産学連携でのワークショップの開催、事業計画の策定等
K P I	新たな観光拠点事業計画の策定 : 0(H26)→策定(H27~H31) キオスク来場者 : 0 人(H26)→1,000 人(H27~H31)

## 基本目標 2 人材の定着・還流・移住の推進

### 目標数値

人口の社会的現象の抑制 +39人(H32)

### (1) UJIターンの推進

#### ① 都市と農山漁村との交流

##### ア. たぶせIJU促進事業

たぶせIJU推進協議会を設立しお試し住宅の整備や移住体験暮らしツアー、農林漁業体験や農林漁家民宿を設置する都市農山漁村交流事業を実施し、移住・定住の相談窓口としての役割を担い、移住・定住希望者が住居などを探す支援

主なアクション	たぶせIJU推進協議会の設立、お試し住宅整備、移住体験暮らしツアー、都市農山漁村交流事業の開催等
K P I	お試し住宅整備 : 0 か所(H26)→1 か所(H27~H31)
	移住体験暮らしツアー参加者数 : 0 人(H26)→30 人(H27~H31)
	お試し体験参加者数 : 0 人(H26)→50 人(H27~H31)
	移住定住相談件数 : 0 件(H26)→50 件(H27~H31)
	移住定住者数 : 0 人(H26)→4 人(H27~H31)

##### イ. 地域おこし協力隊事業

平成 25 年度より地域おこし協力隊事業を実施。任期が終了する平成 28 年度以降も、引き続き地域おこし協力隊事業を継続し、新たな隊員による地域の活性化・移住定住の取組

主なアクション	新規地域おこし協力隊員の募集、初代地域おこし協力隊員との連携、受入地区・団体との調整・連携等
K P I	地域おこし協力隊員数 : 2 人(H26)→6 人(H27~H31)

### (2) 大学等の連携・協働による若者の定住促進

#### ① 大学等の連携・協働による若者の定住促進

##### ア. 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業

学生に魅力ある就職先を創出・開拓するとともに地元産業界の求める人材を養成するための必要なカリキュラムを実現し若者の県(町)内定着や産業振興、地域人材の育成に寄与するため、山口大学等や地元産業界と連携した取組

主なアクション	やまぐち未来創生人材育成・定着促進事業との連携等
K P I	15歳~24歳の若者世代の社会減の抑制 : -25人(H26)→-10人(H27~H31)

## 基本目標 3 結婚・出産・子育て環境の整備

### 目標数値

年少人口(0~14歳) 1,836人(H32)

### (1) 若い世代の結婚、妊娠・出産・子育ての支援

#### ① 安心して子どもを産み育てられるサポート体制の充実

##### ア. 婚活イベント開催事業

柳井地区広域行政連絡協議会で、未婚化・晩婚化に対する取組として男女の出会いの機会の提供

主なアクション	柳井地区広域行政連絡協議会の婚活サポート事業として開催
K P I	婚活イベントカップル成立 : 5 組(H26)→30 組(H27~H31)

##### イ. 妊娠・出産のサポート体制の充実

安心安全な妊娠・出産ができるよう医療サービスや母子保健事業の充実を図る

主なアクション	妊婦・乳幼児健診事業、妊婦・出産包括支援事業の相談・支援事業、周産期医療支援事業、産科医確保事業等
K P I	妊婦・乳幼児健診受診率 : 98%(H26)→100%(H31)
	周産期出産取扱数 : 32 件(H26)→50 件(H31)
	分娩を扱う産科医の確保 : 2 人(H26)→現状維持(H27~H31)

## ウ. 子育てのサポート体制の充実

安心・安全な子育てのできる医療サービスや母子保健事業、子育て支援メニューの充実を図る

<b>主なアクション</b>	乳幼児家庭全戸訪問事業、離乳食教室、両親学級、食育の推進、感染症予防対策、療育支援訪問事業、小児救急医療支援事業、子育て支援センターの運営、ファミリーサポート事業、子育て短期支援事業、一時保育・障がい児保育・病児病後保育等事業、児童クラブ運営事業、認定こども園の普及等
<b>K P I</b>	成長に応じた食育事業への参加者数 : 299人(H26)→350人(H31) 認定こども園の普及 : 0園(H26)→2園(H27~H31)

## ② 出産・子育て支援の充実

### ア. 出産・子育ての負担軽減

出産・子育てに係る経済的負担軽減を図る

<b>主なアクション</b>	未熟児療育医療費の給付、児童手当・児童扶養手当支給、福祉医療費の給付、住宅取得応援事業、多子世帯への保育料軽減の拡大・第3子以降の子育て応援金の検討等
<b>K P I</b>	保育料減免拡大・第3子応援金 : 0(H26)→実施(H27~H31) 住宅取得応援事業 : 0件(H26)→50件(H27~H31)

### イ. 子育て支援事業の充実

地域における子育て支援、親の子育て支援力の向上、子育て支援事業の充実を図るため、子育てワークショップを開催し子育て支援事業を行い、育児休業の取得促進や多様な働き方の普及により、仕事と生活の調和の実現に向けた取組

<b>主なアクション</b>	子育てワークショップ・子育て広場の開催、子育てカフェの設置、子育て応援サイトの新設等
<b>K P I</b>	子育てワークショップ開催回数 : 0回(H26)→10回(H27~H31) 子育て広場開催回数 : 0回(H26)→5回(H27~H31) 子育てカフェ設置 : 0か所(H26)→1か所(H27~H31) HP、スマートフォンを活用した子育て応援サイトの新設 : 0(H26)→新設(H27~H31) ワーク・ライフ・バランス推奨企業 : 2社(H26)→4社(H27~H31)

## (2) 教育の充実

### ① 教育の充実

#### ア. 教育の充実

全校体制での学習規律の確立・徹底、家庭との連携により主体的な学習態度の育成を図り県内トップクラスの学力と体力を目指し、地域と学校が連携・協働するコミュニティスクール事業の取組

<b>主なアクション</b>	教育の品質保証(学力保証・生活保証)を推進する小中一貫型の学校づくりの取組、コミュニティスクールの推進、キャリア教育の推進、スポーツと読書の推進、チーム学校を目指した教職員組織・役割の見直し等
<b>K P I</b>	学力全国平均 : +3.9ポイント(H26)→+5ポイント(H31) コミュニティスクール設置率 : 0%(H26)→100%(H31) 体験的キャリア教育の実施率 : 100%(H26)→100%(H31) 給食地産地消100%の実施 : 年6回(H26)→年6回(H31) いじめ解消率 : 83%(H26)→100%に近づける(H31) 放課後子ども教室開催 : 3校(H26)→4校(H31) 不登校児童生徒数 : 20人(H26)→減少させる(H31)

#### イ. 図書館の充実

町民の読書活動・生涯学習活動の拠点としての充実を図り、学校と連携し、子どもが読書に親しむことのできる環境づくりの取組

<b>主なアクション</b>	地域の知の拠点としての取組、子ども読書活動の推進、読書の普及・啓発等
<b>K P I</b>	貸出点数 : 87,687点(H26)→95,000点(H27~H31)

## 基本目標 4 持続可能で元気な地域社会の形成

### 目標数値

地域リーダー育成 6人

### (1) 地域と地域の連携

#### ① 地域コミュニティのまちづくり

##### ア. まちづくり推進事業

地域コミュニティ活動への参加意識を醸成し、活動を担うボランティア・NPO団体の育成や活性化を促す方法を検討し、行政・地域住民・企業・学生などと協働しワークショップを開催

主なアクション	ボランティア・NPOとの連携・支援・育成、まちづくりワークショップ開催
K P I	ボランティア・NPO団体数 : 26 団体(H26)→27 団体(H31) まちづくりワークショップの開催 : 0 回(H26)→10 回(H27~H31)

##### イ. 我がまちスポーツ推進事業

町民それぞれの体力や関心、適性等に応じたスポーツ活動に参加できる環境をつくり地域・家族とのふれ合いの場を提供するためウォーキングを推進

主なアクション	田布施スポーツクラブ等との連携強化・PR活動、コースの追加等
K P I	我がまちスポーツ・ウォーキング参加者数 : 286 人(H26)→500 人(H31) ウォーキングコースの設定 : 2 コース(H26)→5 コース(H31)

##### ウ. 麻里府地区活性化事業

麻里府地区の活性化を図るため、防災拠点、生活サービス施設、交通弱者対策など総合的に検討し計画を策定

主なアクション	地域住民との協議・計画策定等
K P I	麻里府地区活性化計画 : 0(H26)→策定(H27~H31)

##### エ. 買物送迎サービス事業

交通弱者対策については、買物送迎サービス事業の更なる利用者の拡大を図り、交通弱者の移動手段確保の取組

主なアクション	利用者増加の取組等
K P I	買物送迎サービス事業登録者数 : 28 人(H26)→78 人(H31)

#### ② 地域資源を活用したまちづくり

##### ア. 河川公園開放イベント事業

あらゆる世代が集える場、子育て世代等が情報交換できる場、文化・芸術関係者のパフォーマンスの場として、河川公園を開放したイベントの開催を企画

主なアクション	ワークショップの開催・イベントの企画・実施等
K P I	河川公園イベント参加者数 : 0 人(H26)→1,000 人(H27~H31)

##### イ. 伝統芸能活用事業

町無形民俗文化財指定「大波野神舞」、町内の和太鼓 3 団体、「防長四白」の一つハゼの実ろうそくづくりを次世代に継承するとともに、本町の地域ブランド、観光資源として確立するため、町内外での公演、プロモーション活動を企画

主なアクション	各団体の調整、常打会場の確保、公演・イベントの企画等
K P I	伝統芸能参加者数(観客数) : 0 人(H26)→1,000 人(H27~H31)

##### ウ. 新たな拠点づくり

駅前活性化を図り新たな観光拠点とするため、周辺の道路整備や駅舎、空家等を有効活用し、農工商校とも連携し総合的な観点で検討

主なアクション	産学連携でのワークショップの開催、事業計画の策定等
K P I	新たな観光拠点事業計画の策定 : 0(H26)→策定(H27~H31) キオスク来場者 : 0 人(H26)→1,000 人(H27~H31)

## (2) 空家対策の推進及び住環境の整備

### ① 空家対策の推進

#### ア. 空家対策の推進

空家等対策計画を策定し、利活用できる空家等を空き家バンクに登録勧奨し、空家を利活用した、お試し住宅や子育てカフェ等の整備

主なアクション	空き家バンク登録数拡大の取組、空家改修等補助金創設の検討等
K P I	空家等対策計画 : 0(H26)→策定(H27)
	空き家バンク : 0件(H26)→登録勧奨200件(H27~H31) 相談件数50件(H27~H31) 登録件数5件(H27~H31)
	お試し住宅整備 : 0か所(H26)→1か所(H27~H31)
	子育てカフェ整備 : 0か所(H26)→1か所(H27~H31)

### ② 住環境の整備

#### ア. 公営住宅の整備

建築物の耐震化を促進し、町公営住宅等長寿命化計画に基づき公営住宅の建替、住戸改善、用途廃止を推進し、地域に配慮した公営住宅の集約化

主なアクション	公営住宅建替、住戸改善、用途廃止等
K P I	公営住宅長寿命化及び個別改善戸数 : 0戸(H26)→100戸(H27~H31)

## (3) 安全・安心のまちづくり

### ① 安全・安心のまちづくり

#### ア. 安全・安心のまちづくり

高齢化が進行する中で、住み慣れた地域で住み続けるため、地域住民や関係機関と連携し、安全で安心できるまちづくりの推進

主なアクション	防災体制等の強化、高齢者や子どもの見守り等
K P I	自主防災組織数 : 3地区(H26)→5地区(H31)
	高齢者見守りネットワーク事業者数 : 0社(H26)→30社(H31)

## (4) 地域情報の発信力の強化

### ① 地域情報の発信力の強化

#### ア. 地域情報の発信力の強化

町HPを県外移住者が求める情報に効果的にたどりつける環境にしSNSにも対応できるよう改修し情報発信力を強化。安心して子育てができるよう子育てアプリ等を活用した情報発信の検討

主なアクション	ホームページ改修、子育てアプリ・メール配信サービス導入の検討等
K P I	ホームページ年間アクセス数 : 108,269(H26)→130,000(H31)

## (5) 広域連携の推進

### ① 広域連携の推進

#### ア. 広域連携の推進

広域的に取り組むことが望ましい事務・事業は長期的な展望に立ち、安定した運営と一層の合理化を図るため関係市町と連携し、国の連携中枢都市圏制度を広島広域圏で取り組む

主なアクション	柳井地区広域行政連絡協議会、広島広域都市圏協議会での取組
K P I	連携中枢都市圏制度 : 0(H26)→1制度(H31)

## (6) 行財政の向上

### ① 公共施設の維持管理の最適化

#### ア. 公共施設の維持管理の最適化

老朽化した公共施設の更新問題や人口減少を考慮した公共施設等総合管理計画を策定し、耐震化できていない本庁舎等の施設は早急に今後の対応を検討

主なアクション	公共施設等総合管理計画・庁舎整備計画の策定
K P I	公共施設等総合管理計画 : 0(H26)→策定(H31)